

# マリンレジャーに伴う人身事故防止に向けた取組

---

第十一管区海上保安本部  
交通安全対策課

## 事故の発生傾向

- ❗ 令和7年は**過去最多**に並ぶ
- ❗ **観光客**による事故の割合が増加傾向
- ❗ 県内在住者による**SUP**の事故が継続して一定数発生
- ❗ **50歳以上**の事故における高い死亡率



## 令和8年の活動目標

- マリンレジャー実施者に対する**ライフジャケット**着用の推進
- **観光客**（外国人を含む）に対する情報発信の強化
- **50歳以上**の年齢層に対する事故リスクの認識向上
- **スノーケリング、遊泳、ダイビング、SUP**利用者に対する安全対策の推進

3月6日に締結した包括連携協定の枠組を活用し、各機関と連携して事故防止に努める

マリンレジャーに伴う事故の未然防止に係る安全対策の推進に関する包括連携協定



沖縄県

Okinawa prefecture



沖縄県警察

Okinawa Prefectural Police



第十一管区海上保安本部

11th Regional Coast Guard Headquarters

マリンレジャーに伴う  
事故の未然防止

地域の  
安全・安心

快適な  
観光の実現



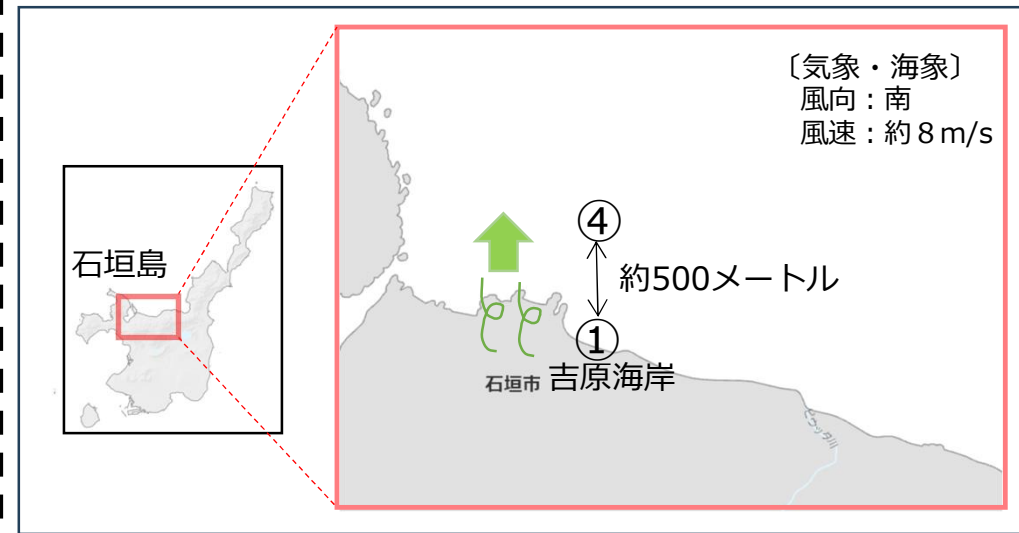
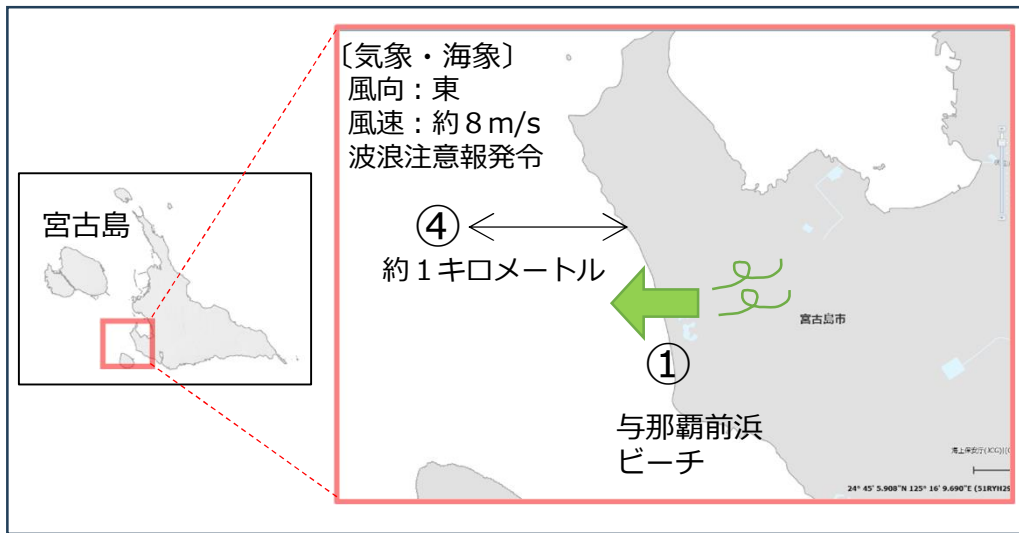
沖縄マリンレジャーセイフティビューロー

Okinawa Marine Leisure Safety Bureau



沖縄観光コンベンションビューロー

Okinawa Convention & Visitors Bureau



発生日：令和8年4月8日  
 場 所：与那覇前浜ビーチ北側  
 事故者：7名（事業者2名を含む）

- ① 午前10時30分頃、ガイド1名、ゲスト6名でSUPツアーを開始
- ② 午後11時50分頃、ツアーの途中、**風が強まり**、7名が沖側へ漂流危険だと判断したガイドが、ショップへ連絡
- ③ 午後12時30分頃、連絡を受けた別のガイド1名が、119番通報後に出艇救助に向かうも、漂流
- ④ 午後1時30分頃、沖合約1キロメートル付近で、7名を救助
  - ・ゲスト6名は、**全員初心者**
  - ・ゲスト1名は、自力帰還

発生日：令和8年4月10日  
 場 所：吉原海岸  
 事故者：3名

- ① 午前11時頃、ガイド1名、ゲスト5名でSUPツアーを開始
- ② 午後12時頃、ツアーを終えた時、**風が強まり**、ゲスト3名が沖側へ漂流ガイドが、付近にあった支柱に掴まって待機するよう指示
- ③ 午後1時頃、岸に帰還したガイドが、118番通報
- ④ 午後2時頃、沖合約500メートル付近で、ゲスト3名を救助
  - ・**ゲスト5名は、全員初心者**
  - ・ゲスト2名は、自力帰還

## 事故防止のポイント

**⚠️ 技量(経験年数)や体力に見合った活動**

**⚠️ 天候(風浪)の変化に注意**

事業者が介在したSUP中の帰還不能が立て続けに発生したことを踏まえ、

## SUP協会等へ加盟している事業者

4月9日 SUP協会等を介して注意喚起を依頼



- ・ ゲストの技能や体力を考慮し、風が強くなる前に帰還する
- ・ 最新の気象情報を入手し、風速や風向きの変化に注意する

## 事故に関係した事業者

4月22日及び23日 警察官による立入調査に海上保安官も同行して安全指導

## SUP協会等へ加盟していない事業者

海浜パトロールにあわせて安全指導



**即時**実施

期間：令和8年4月25日（土）～ 5月6日（水）12日間

内容：観光客が増加する時期は、マリレジャーに伴う人身事故が増加する蓋然性が高まるため、重点的に安全啓発活動を展開

## 着ましようね～ ライフジャケット!

Wear a life jacket!



沖繩の方言「好まらな」

海の事件・事故は **118番**

For marine accidents, call 118.

- スノーケルや遊泳の事故多発  
Many snorkeling and swimming accidents occur.
- 複数人で楽しむ  
Let's enjoy it with multiple people and kids.
- Tシャツ、ラッシュガードで肌を守ろう  
Protect your skin with a t-shirt and rash guard.
- 50歳以上の方は重症化に注意!  
Elderly visitors are at risk of severe accidents.

美しい沖縄の海で年間100名を超える方が事故にあっています。リスクと対策を知ることが大切です。  
More than 100 people have accidents in the beautiful ocean of Okinawa every year. It is important to be aware of the risks.

詳しく見る! see details!



沖縄県 Okinawa Prefecture  
沖縄県警察 Okinawa Prefectural Police  
第十一管区海上保安本部 11th Regional Coast Guard Headquarters  
（一財）沖縄マリレジャーセイフティビューロー Okinawa Marine Lisure Safety Bureau  
（一財）沖縄観光コンベンションビューロー Okinawa Convention & Visitors Bureau

共通デザインのポスター

## ダイビングの安全ポイント3つ!

- 1 体調が悪い時はやめようね!  
体調不良 飲酒 二日酔い NG  
危険!! ダイビング NG  
■体調が悪い時、飲酒、二日酔いでのダイビングは事故や減圧症に至る場合があります。  
■ダイバーの不注意や持病の悪化による事故が発生しています。体調を管理し、十分に余裕のあるダイビングの計画を立て、ダイビングリスクを再認識して安全なダイビングを心がけましょう。
- 2 パニックは命取り! 講習を受けよう!  
■技術不足により海水を誤飲する事故が発生しています。しっかりと講習を受け、技術を身につけてパニックを起こさないようにしましょう。
- 3 ダイビング前の打合せが大事!  
■ダイビング前にインストラクターとダイビング計画や緊急時の対応等について確実に打合せを実施し、万が一の場合にも慌てずにゆっくりと浮上し、救助を待つようにしましょう。

## 50歳以上の皆さまへ

50歳以上の方の重症・死亡に至る事故が多発  
～体調をチェックし、余裕をもった行程を～

近年、マリレジャー中の事故のうち50歳以上の方が重症・死亡につながる事故が多い傾向です。マリレジャーは身体に負担がかかりますので余裕をもった計画をお願いします。体調が優れない場合は無理に入らないようにしましょう。

重症、死者、行方不明の方の年齢構成



50歳未満は 約3割  
50歳以上は 約7割

■調査5年間（2021年～2025年）におけるマリレジャーに伴う重症、死者、行方不明者（計156名）の年代別  
※第十一管区海上保安本部の統計データに基づく

困った時や「もしも」の時の海の事件・事故は**118番**  
（第十一管区海上保安本部）  
■110番（沖縄県警察本部）  
■消防・救急なら119番（消防）

「もしも」に対応できるようにスマホは防水バック等に入れて連絡手段を確保しよう

正確に場所を知らせられるように位置情報GPSはONに。また、海岸によっては通信が弱い場所があります。事前に確認しましょう。

## マル優事業者を選ぼう

「マル優事業者（安全対策優良海域レジャー提供事業者）」とは、沖縄県公安委員会が水上安全条例で規定された安全対策基準を満たしていると認め、指定をした事業者のこと。安心してショップのツアーに参加することができます。

コチラからチェック



（一財）沖縄観光コンベンションビューロー Okinawa Convention & Visitors Bureau

## その他、お役立ち情報

その他のお役立ち情報として「おきなわマリレジャーセイフティポータル」をご覧ください。



本取組全般に関することはマリレジャー事故防止対策事業事務局（株式会社オリエンタルコンサルタンツ）oiki\_mis@oriconsult.comまでお問い合わせください。

美しい沖縄の海で年間100名を超える方が事故にあっています。リスクと対策を知ることが大切です。



沖縄県 Okinawa Prefecture  
沖縄県警察 Okinawa Prefectural Police  
第十一管区海上保安本部 11th Regional Coast Guard Headquarters  
（一財）沖縄マリレジャーセイフティビューロー Okinawa Marine Lisure Safety Bureau  
（一財）沖縄観光コンベンションビューロー Okinawa Convention & Visitors Bureau

共通デザインのリーフレット

関係機関との連携

## 空港



那覇空港 到着ロビー



南の島 石垣空港 到着ロビー

## ビーチ



うるま市 シルミチューの浜



本部町 トートーメ石

**日時：**令和8年6月2日〔火〕午前9時～午後12時頃  
(予備日:6月15日〔月〕午前9時～午後12時頃)  
※ 実施可否の判断は、当日、名護海上保安署に取材申込みのあった機関にのみ連絡があります。

**場所：**備瀬崎海岸(本部町)

**内容：**

- ・潮流発生メカニズムの説明
- ・潮流体験
- ・シーマーカーによる視覚確認

